

強度行動障害支援スーパーバイザー養成研修

開催にあたって

福祉事業所職員による利用者虐待の中で、被虐待者の多くが行動障害を伴う人たちです。国や地方自治体における「強度行動障害支援者養成研修」が始まりましたが、支援現場でスーパーバイザーとして活躍できる人材の養成が急務です。そこで、私も法人独自で、「スーパーバイザー養成研修」を実施いたします。ぜひご参加ください。

- 開催日 : 平成 30 年 ①10 月 26 日(金) ②11 月 30 日(金) ③12 月 21 日(金)
④1 月 25 日(金) ⑤2 月 22 日(金) ⑥3 月 29 日(金)
 - 時間 : 14:00~16:00
 - 会場 : 当法人 4 階会議室 (変更になる場合はお知らせします)
 - 講師 : 当法人 臨床心理士 堀内 桂
 - 参加人数 : 12 人 (6 事業所×2 人) ※先着順になります
 - 参加費 : 1 事業所 2 人参加で 8 万円 (8 回分の費用 消費税・テキスト代含む)
- ※原則 2 人参加ですが、1 人参加でもお受けいたします。
その場合は参加費は 1 人 5 万円となりますのでご注意ください。
- 本研修は法人独自のものです、大阪府強度行動障がい支援者養成研修とは異なります

講師紹介

社会福祉法人 北摂杉の子会 発達障害スーパーバイザー 堀内 桂

大阪教育大学大学院卒。臨床心理士。

1995 年より、自閉症児の療育に関わる。大阪市立心身障害者リハビリテーションセンターにて、臨床心理士として発達障害の診断や手帳判定の業務に携わる。大阪府発達障害者支援センター長を経て現職。



申込方法

- ・当法人ホームページ (<http://www.suginokokai.com>) 内「お問い合わせ」にあります申し込みフォームに必要事項を入力ください。先着順となりますので、参加が決まりましたら、参加費と振込口座名を記載した請求書を送ります。
- ・参加費は初日 1 週間前までに必ずお振込みください。振込手数料は貴団体にてご負担ください。
- ・キャンセルについては、開催初日の 1 週間前からは受講料の 50%、開催初日は 100% をキャンセル料として申し受けます。
- ・お問合せ ☎072-662-8133 担当: 河辺(かわべ)堀内(ほりうち)

<プログラム内容>

①10月26日(金) 障害特性の理解

- ・強度行動障害という言葉の意味と自閉症スペクトラムとの関係
- ・冰山モデルで考える(行動障害の水面下にある独特な認知と情報処理)
- ・感覚の特異性
- ・独特な認知が生じる脳機能
- ・そういった人への合理的配慮とは など

②11月30日(金) 合理的配慮の構築にむけて ～アセスメントと構造化のアイデアの導入～

- ・強度行動障害支援のコンセンサス
- ・なぜ構造化が有効か
- ・フォーマルなアセスメントの集め方、活かし方
- ・構造化の実際 など

③12月21日(金) 拡大的、代替的コミュニケーションの開発と行動の分析

- ・人のコミュニケーションとは
- ・なぜコミュニケーション支援が必要か
- ・アセスメントに基づいた、言葉に頼らないコミュニケーション手段の開発
- ・汎用性を考慮した、代替的コミュニケーションの展開
- ・行動分析による代替手段の開発など

④1月25日(金) 模擬ケースを使った特性整理と具体の支援の組み立て方

- ・架空事例を用いて、特性を整理するグループワーク
- ・まとまった特性シートから具体の支援場面を構築するためのグループワーク

⑤2月22日(金) 事例研究 事例を提供いただき、どんな支援が必要か討議助言します

⑥3月29日(金) 効果検証 助言に基づき支援を再構築していただき報告をいただきます

会場

社会福祉法人北摂杉の子会 4階会議室
高槻市城北町1-6-8 奥野ビル4階
(高槻警察署向いのビル)

TEL 072-662-8133 担当:河辺(かわべ)

堀内(ほりうち)

